

17 保育所における放課後児童クラブ開設への支援モデル事業

新規

(事業目的) 放課後児童クラブは整備の進展により、支援数は増加しているものの、登録児童数は増加傾向にあり、待機児童数は高止まりしている。一方、急速な少子化による人口減少地域の拡大が想定されるなかで、地域における持続可能な保育の提供体制の構築のため、保育所や認定こども園が地域の子育て支援等を担う多機能化への取組が選択肢の一つに挙げられている。

そこで、保育所、放課後児童クラブ双方の課題を解決を図るため、保育所等の空き教室を活用した放課後児童クラブの開設を支援し、放課後児童クラブにおける待機児童の解消を図る。

イン
プット

(事業費) 8,000千円

アクティ
ビティ

保育所待機児童数が0人かつ放課後児童クラブ待機児童数が概ね25人以上の市町において、民間保育所等で放課後児童クラブを開設する場合の国庫補助対象外の準備経費を県単独で補助。

- ・学校など関係機関との調整等にかかる人件費
- ・ボールの飛び出しなどを防止するためのフェンス設置工事に係る費用 等

アウト
プット

①保育所での放課後児童クラブ支援箇所数

アウト
カム

- ①放課後児童クラブの待機児童数
- ②本事業による待機児童数の減少数